

2020年1月17日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明
(コード番号：3856 東証二部)
問 合 せ 先：IR・経営企画室長 河内 祐一
電 話：03-6864-4001 (代表)

福島大波太陽光発電所に係る融資枠組成のお知らせ

当社の連結子会社であるWWB株式会社（以下、「WWB」といいます。）は、福島大波太陽光発電所の建設に関しまして、みずほ銀行、七十七銀行から総額14億円の融資枠組成がされ、その一部が実行されましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件融資の目的

WWBは、太陽光発電を主体とするグリーンエネルギーを推進することにより、ESG/SDGsに根差した持続可能な脱炭素化社会の実現に貢献しております。再生可能エネルギーは、2030年度のエネルギーミックス22~24%目標が国の政策課題となっており、長期安定的な主力電源としての役割が今後も期待されております。

本融資は、福島県福島市大波における2つの発電所整備を目的とするものであり、一般、取引先金融機関から総額14億円の融資枠の組成がされたものであります。WWBにおいて本件の融資枠の組成が可能となった背景には、これまでの発電所建設に係る実績と高い品質が評価されたことを示すものであります。融資対象の福島大波太陽光発電所は、本年3月より工事を開始し、2021年6月の売電開始予定、初年度売電収入約218,443千円を見込んでおります。

本発電所の完工後においては、一般家庭の約2,000世帯分の消費電力に相当する年間予想消費量6,068MWhの出力を想定しております。また、年間の二酸化炭素(CO₂)の削減量は約4,000トン进行想定しております。本事業を通じて、当社グループが推進しておりますESG、SDGsへの取り組みを一層図ることにより、地球温暖化防止、持続可能な脱炭素化社会の実現に貢献すると共に、福島県福島市における地域の電力供給の安定化、地域経済の発展に貢献するものと考えております。

(注) 指標とした数値及び出典

- ・1世帯当たりの年間消費電力： 3,000kwh
(出典：電気事業連合会資料)
- ・太陽光発電により削減されるCO₂量の係数： 0.66Kg-Co₂/kwh
(出典：産業総合研究所HP)

2. 福島大波太陽光発電所の概要

(1) 発電所名	福島大波太陽光発電所
(2) 所在地	福島県福島市大波字芽久保 36 番 2 他 30 筆
(3) 開発面積	186,702 m ²
(4) 発電規模	第一発電所 (AC) 1,990KW/ (DC) 2,394 KW 第二発電所 (AC) 1,990KW/ (DC) 2,734 KW
(5) 年間発電量	6,068MWh
(6) 資金調達額	14 億円
(7) 取引先金融機関	みずほ銀行、七十七銀行
(8) 発電期間	約 19 年間
(9) FIT 価格	36 円
(10) 初年度売電収入	約 218,443 千円 (現状見込み)

3. 今後の日程

(1) 工事着手	2020 年 3 月頃
(2) 電力連系	2021 年 6 月
(3) 売電開始	2021 年 6 月

(注) 上記日程は、現時点における計画であり、今後変更になることがあります。

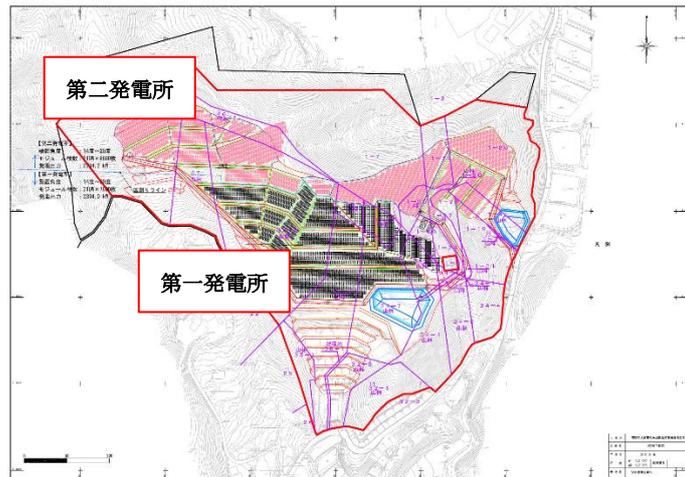
4. 業績の見通し

本件による当期連結業績への影響につきましては、売電開始 (予定) が 2021 年 6 月のため軽微であるものと見込んでおりますが、重大な影響の発生が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

【位置図】



【事業用地】



以上